

農業婦人クラブ解散

3月27日(月) 坂祝町農業婦人クラブ総会において解散が決議され、約50年続いた活動に幕を下ろしました。農業婦人クラブは、坂祝町の特産品であるへちま化粧水「夢コロ」の製造販売を手掛けてこれ、全国に多くの愛好者がおられました。近年は会員の高齢化やメンバーの減少などが進み、活動が縮小されていたことから、解散することになったものです。

総会で石原育子会長から柴山町長へ「町と共に半世紀にわたってへちま化粧水を販売してきました。農業の発展のために使ってほしい」と金50万円と草刈機、粉砕機1台ずつを町に寄贈されました。

町長は「今まで農業婦人クラブの活動に参加いただいた多くの皆様に感謝いたします。ありがとうございました。」と話されました。



石原会長(右)



農業婦人クラブ一同

臼田牧舎が岐阜県自給飼料共励会で総合優等賞

2月24日(金) 岐阜県畜産協会が主催する第60回岐阜県自給飼料共励会において、臼田牧舎株式会社(代表取締役 臼田邦宏氏、高木孝氏)が最高位の総合優等賞に選出されました。臼田牧舎株式会社は乳肉複合経営を行っており、乳用牛から搾乳されるミルクは、美濃酪農農業協同組合などで牛乳や乳製品に加工されています。また、飛騨牛銘柄推進協議会登録農家として「飛騨牛」を繁殖させており、県内の子牛市場に上場し、町のふるさと納税の返礼品にも登録されています。

3月3日(金)、臼田さん、高木さんが役場を訪れ、柴山町長に喜びを報告されました。



臼田邦弘さん(左) 高木孝さん(中)

10万円助成

3月16日(木)、東濃信用金庫の吉村卓也常務理事が役場を訪れ「とうしん地域振興協力基金」として、町へ10万円の助成金が贈られました。これは坂祝町の活性化のために贈られ、令和4年度に町立幼稚園の子育て支援事業の一環である園庭開放等で活用する遮光テント及びシートの購入の費用に充てさせていただきました。ありがとうございました。



吉村卓也常務理事(左)



「たすけて～!」大きな声で

3月7日(火) 坂祝保育園において、連れ去り防止教室が行われ、岐阜県警察本部少年課幼児等連れ去り事案未然防止教育班たんぼぼの3人が来園し、未満児から年長児までの園児約50人に防犯教室が開催されました。

たんぼぼ班は園児らにテープサートの人形や寸劇を通して、一つしかない大切な命を守る5つの約束、①一人にならない ②ついていかない ③大きな声を出す ④近づかない ⑤話しをする を伝えました。

また4月に小学校へ進学する年長児に、「こども110番のいえ」の看板を表示し「登下校中に助けてくれるお家だよ」と紹介しました。園児らは歌や手拍子を交えて楽しく学びました。



公民館まつり 成果発表会

3月11日(土)、12日(日)の2日間、中央公民館において公民館まつりが開催され、日ごろ公民館で学んでいる生涯学習の成果や文化協会の作品展示・スポーツレクリエーションなど多くの発表や体験会などが行われました。

ステージでは遊々こども園の園児らによるオペレッタやバンド演奏、歌謡、オカリナ、祭囃子、三味線、合唱、フラダンス、チアダンスなどが披露されました。

また、岐阜聖徳学園大学文学博士 中井正幸先生による「坂祝火塚古墳の語るもの」～美濃の終末期古墳の歴史的意義～と題して講演会も行われました。



坂祝町スポーツ少年団 通信



今月の写真は、卒団式の写真です。卒団おめでとうございます。令和4年度は、野球5名・サッカー6名・バレー8名の計19名が卒団しました。スポ少で培った力をスポーツだけでなく、学校生活でも発揮していくことを期待しています。

今年度は、新たに野球2名・サッカー2名・バレー4名が入団し、計61名で活動していきます。卒団した先輩たちに負けないように活動していきましょう。入団はいつでもできますので、興味のある方は一度体験入団してみませんか。お待ちしております。



野球



バレー



サッカー

スポーツ少年団に関する問い合わせは、教育課 ☎ 66-2409 ※体験入団できます。